令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	工業課	事業No.	217
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	産業振興事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
	分野別計画		地域経済活性化プログラム	
	法令・例規等		飯田市企業人材確保住宅条例	
			飯田市製造業販路開拓事業推進協議会要綱	

事業目的		
	対象	飯田下伊那地域の企業、地域内製造業者、農産物生産販売事業者
	意図	既存産業の体質強化、高度化・高付加価値化、地域産品のブランド力の向上のため

2 事業内容

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
コロナ禍で制限を受ける中、事業や活動が中止や縮小となり、産業振興全般にわたり大きな変更を余儀なくされました。エス・バードの利用人数の実績も昨年度の1/3まで落ち込みました。一方、コロナ禍の環境変化への新たな挑戦として、WEB展示会の出展も補助対象となるように補助制度の改定や、ネスクによる感染症対策製品の開発・販売支援、ドライブイン閉鎖に伴う新たな水引体験コーナーをエス・バード内へ設置しました。また、コロナ緊急経済対策として、売り上げが落ち込む食品企業の製品を帰省やバイトができない学生を応援する支援やプロフェッショナル人材確保支援補助金を新設し、企業の人材確保支援に取り組みました。	工業一般経費	4,205
	国内外展示会出展補助費（中事業）	1,226
	ビジネスネットワーク支援センター運営負担金（中事業）	4,047
	地域ブランド化事業負担金（中事業）	3,662
	エスバード指定管理費広域連合負担金	32,372
	南信州・飯田産業センター人件費負担金	22,273
	飯田市学生応援プロジェクト事業費（コロナ緊急経済対策）	9,641
	プロフェッショナル人材確保支援事業（コロナ緊急経済対策）	1,153
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
企業人材確保住宅の入居戸数	戸	9	9	9	9	9	9	9	8
エス・バード貸館利用件数	件	850	700	850	664	950	881	950	735
エス・バード利用者人数	人	48,000	42,071	48,000	39,623	50,000	63,808	50,000	22,248
ネスク飯田受注額	百万	450	1,033	450	1,048	1,040	1,034	1,040	1,163
食品産業専門人材の配置支援	人	1	1	3	1	2	2	2	2
国内外販路開拓助成件数	件	22	22	22	19	22	12	22	8
応援した学生数（コロナ緊急経済対策）	人								1,271
プロフェッショナル人材確保支援件数（コロナ緊急経済対策）	件								2

2年度決算(千円)

			特定財源内訳及び補足事項
予算額		83,338	
決算額		78,579	（国）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
財源の状況	国庫支出金	10,794	（そ）企業人材確保住宅使用料　3,218千円
	県支出金	0	（そ）太陽光発電収入　228千円
	地方債	0	（そ）ふるさと寄附金　1,890千円
	その他	5,336	
	一般財源	62,449	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	1	5,816	5,358	工業振興一般経費
2	1	7	1	5	10	11	3,000	1,226	技術交流促進事業費
3	1	7	1	5	10	14	4,047	4,047	ビジネスネットワーク支援・受発注開拓事業費
4	1	7	1	5	10	17	56,230	54,645	地域産業等振興事業費
5	1	7	1	5	10	23	4,380	3,662	地域産品ブランド化事業費
6	1	7	1	5	10	32	224	0	三遠南信・広域連携推進事業費
7	1	7	1	5	10	36	9,641	9,641	飯田市学生応援プロジェクト事業費

振返り課題認識	当初計画した事業や活動がコロナの影響で制限を受けて思うようにできませんでしたが、様々な角度から情報収集を行い、当初の事業計画に捉われない柔軟な発想で事業・支援の組み立てを行うことができました。コロナの長期化により産業構造自体が変化することが考えられ、事業者も従来どおりの経営環境から新たな発想でのビジネス展開が求められており、エス・バードを核に柔軟な発想で幅広い産業支援が求められています。
上記の課題解決のための有効策	飯田ビジネスネットワーク支援センターの会員条件（エリア・業種等）を拡大するとともに、地域外の専門的なノウハウを持つ企業や人材との連携強化を図り、様々な支援策に取り組みます。エス・バードを拠点に、様々な人材（企業、地元デザイナー、地域おこし協力隊、起業者等）が集い交流できるような機会を提供していきます。
次年度に向けての取り組み	エス・バードが持つ機能をフル活用し、関連機関と連携し、販路開拓、技術・製品開発、事業変革等に取り組む企業を伴走型で支援します。エス・バードを拠点に、長野県・地元デザイナー等との連携により、地域、事業者、学校と協働して地域資源を活用した商品開発から販売まで支援します。